

Molhos Maruti: para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

米海軍、全世界で運用停止



21日、タンカーとの衝突事故後、シンガポールの港に到着した米海軍の駆逐艦「ジョン・S・マケイン」。左側の船尾寄りに大きな損傷を受けた

【ワシントン、シンガポール共同】米海軍のリチャードソン作戦部長は21日、マラッカ海峡東方でのイージス駆逐艦「ジョン・S・マケイン」とタンカーの衝突事故を受け、安全性を確認するため全世界で米艦隊の運用停止を指示したと発表した。停止期間は1〜2日間。21日の事故ではイージス艦の乗組員10人が行方不明になったが、太平洋艦隊のスイフトト司令官は22日、艦内で数人の遺体を発見したことを明らかにした。

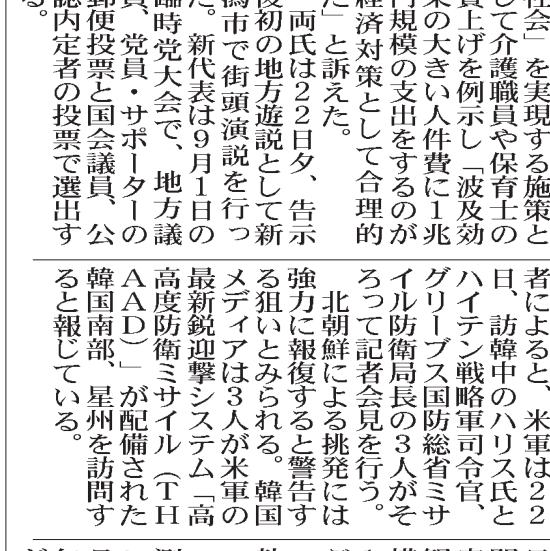
衝突イージス艦内に数遺体 構造的問題の可能性も

現場の実態調査に乗り出す方針も表明した。第7艦隊は神奈川県の横須賀基地を拠点に、北朝鮮による弾道ミサイル発射への警戒活動や中国海への海洋進出に対応する主力部隊。加速する日米防衛協力にも影響する可能性がある。リチャードソン氏は、今回の事故が6月に静岡県沖で起きた同型艦の衝突事故と「酷似している」と指摘。運用停止は短期的措置で「基本動作を確認し、安全で効果的な運用を確実にする」目的だと説明した。各艦隊司令官は1週間以内に対応策を求められる。運用停止の実施時期は各司令官の判断に委ねられる。長期の視点からは第7艦隊の即応体制や訓練の在り方、整備体制、作戦の頻度などを広範囲に調査。原因究明には人員配

離党者対応の違い鮮明 枝野氏「対抗馬でけじめ」

【共同】民進党代表選に立候補した前原誠司元外相(55)と枝野幸男元官房長官(53)は22日、日本記者クラブ主催の公開討論会に臨み、離党者の対応の違いが鮮明となった。枝野氏が「けじめをつける」として次期衆院選で対抗馬擁立を主張し、前原氏は「総合的に判断したい」と柔軟姿勢を見せた。前原氏が細野豪志元環境相ら離党者との連携を含む野党再編を視野に入れるのに対し、枝野氏は党の結束と統治を優先させる構えだ。枝野氏は「アベノミクスに代わる経済政策として再配分を重視する考えはない」といけいけ。きちん

と公認候補を立てる」と明言し、前原氏の見解を述べた。前原氏は「政治状況やガバナンスなど総合的に勘案すべきだ」と述べた。同時に、小池百合子東京都知事の「都民ファーストの会」のような地域政党が今後生まれる可能性に触れ「むしろそういうところが連携を取りながら党の力を



民進党代表選の公開討論会を終え、笑顔で握手する前原元外相(左)と枝野元官房長官(右)。

【共同】政府は22日、安倍晋三首相の看板政策「人づくり革命」を推進するため、2018年度税制改正で社員学習の支援や、新技術習得できる研修に取り組み企業の法人税を軽減する方向で調整に入った。人材投資の環境を整える指針が検討課題になる。人材投資の環境を整える指針が検討課題になる。人材投資の環境を整える指針が検討課題になる。

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

米韓に「無慈悲な報復」 北朝鮮、演習は挑発と非難

【平壤、ソウル共同】北朝鮮の朝鮮人民軍報道官は22日、報道官談話を発表し、米韓両軍が始めた合同指揮所演習に「挑発的な挑発」を加えた制度に衣替えする案を産産省が示す。財務余力の小さい中小企業を最大化するところが大事だ」と指摘した。枝野氏は「根無し草の風貌の担い手になり得ない」と地方組織強化に

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

【共同】防衛省は2018年度予算の概算要求を72億円盛り込んだ。政府関係者が22日明らかにした。政府は弾道ミサイル防衛(BMD)の新装備と導入を決定した地上配備型の迎撃システム「イージス・アショア」は、技術を持続する米国防務省との協議を進め、費用面などの協力を進め、年内の予算案編成時に詳細な設計費を盛り込む。概算要求ではBMD強化のため、航空自衛隊の地对空誘導弾パトリオット「PAC3」の改良型「PAC3 MSE」を205億円取得。現行の自動警戒管制システムを

社員大募集!! TUNIBRA TRAVELではポルトガル語と日本語で読み書き会話ができ、旅行会社で働いた経験のある方を募集しています。職種: 旅行業務全般/営業/販売 勤務地: リベルダージ 年齢: 45歳くらいまでの方 給料・待遇: 面談にて決定します。関心のある方は下記まで履歴書をお送りください。 adilson@tunibra.com.br | komiya@tunibra.com.br

JAPÃO TRADICIONAL 2017 Última saída! "Pacote de 17 dias" VIA DUBAI ◆ 28 de OUTUBRO ROTEIRO: Dubai, Tokyo, Kanazawa, Shirakawago, Takayama, Nagoya, Kyoto, Nara, Hiroshima, Miyajima, Himeji, Osaka, Hakone, Monte Fuji e Tokyo. ALFAINTER TURISMO Visite nosso site: www.alfainter.com.br

ポルト・アレグレ日本祭り 南伯でも熱心に日本文化普及

南大河州ポルト・アレグレ市で19、20日、日本祭りが開催され、昨年の7万人を越える多数の人が訪れた。同市の日系人は約7千人と多くないが、このイベントの客数は年々伸びる一方で、コロナの存在感を強めている。イベントが行われた会場ではアニメイベントも開催され、来場客は伝統的な日本文化だけでなくアニメや漫画も楽しんだ2日間となった。



歌声で会場を沸かせた中平マリコさん

挨拶中の細田副市長



舞台を見ようと席を埋めた来場客



赤地さんの友禅染め実演



切り絵の販売をしていた有馬田津子先生ら(奥)



会場にはかわいらしい来場客も 手巻き寿司に扮したブルーノさんと友人ら

姉妹都市・金沢の工芸品も



金沢市の工芸品展



南大河州と姉妹州州協定を結んでいる滋賀県の工芸品展

自分史 わが移民人生 おしどり米寿を迎えて

山城 勇

(44)

青年隊の中には、妻帯し、5、6名の子の父として、円満な家庭と経済的基盤を築き、子弟の教育は勿論、県人コロニアの範たる中堅指導者として多くの成功者と肩を並べて手広く商売を営む者、また模範的篤農青年としての農業経営者、あるいは工業経営者として活躍する者が輩出している。いまあらゆる方面に於いて青年隊は、それぞれの個性に沿って、種々の職業分野で進歩的開拓者となっており、無限の可能性を秘めるブラジル大陸に、着実な歩みをみせ、堅実に実を結び始めていた。

在伯沖縄産業開発青年隊の代表派遣

かくして1970年7月の青年隊総会は、これまでを一区切りとして、青年隊員個々のブラジルに於ける活動状況と14年間の歩み、実態調査の結果を携え郷里の関係機関へ報告し、更に今後、種々の問題について連絡協議など下記の目的により、勇躍青年隊代表を派遣すべく決議したのである。

1. 青年隊員個々が在伯14年の経過報告について青年隊員個々の実態をつぶさに調査し、琉球政府関係機関並びに沖縄産業開発青年協会に報告し、参考に資すると共に、ブラジルに於ける青年隊員個々の将来にも資したい。
2. 青年隊の渡航費免除に対する謝意と、その返済解消事務について協議連絡。
3. 留守家族の慰問
4. 近年、日本の経済成長と工業発展のため、労働力不足で、ブラジルから逆移民の憂目にあい、ブラジル事情が悲観されている。そのため留守家族の中に不安感が生じている。その解明。
5. 花嫁移住の問題について

協会本部から青年隊代表の派遣についての打診(相互交流)しかしながら、今回は、第一回目の代表派遣である上に、実態調査を一層綿密にするため、時間的、経済的困難が予想される。それと共に、琉球政府や青年隊本部から派遣費は、全く援助がなく、総て我々現地の青年隊の負担という苦しみがある。そこで、隊員が一致協力、資金造成のため、応分の負担と実態調査の実施協力のため、会員各位への積極的協力が要請された。

在伯沖縄青年協会の創立と在伯沖縄産業開発青年隊代表の派遣

ブラジルと云えば、アマゾン河、広大な大地にコーヒーの農産物が存在する国をイメージするのがせいぜい日本人の常識ではないか？日本の約23倍と云われるこの大陸に移住して10年余、はるばる沖縄から移り住んだ移民青年隊は、一体どうなっているのだろうか、いささかなりともその実情をつまびらかにしたい思いで1人1人の実態を調査することにした。

その実態調査を前記の通りに作成した。いかなる組織団体も経済的裏付けがなければその活動範囲は、自ら制約され、所期の目的を達する事は不可能である。

特に、今度の我々の代表派遣問題は、その以前に行う実態調査において多額の費用を必要とし、代表の往復飛行運賃を含めると、青年隊員の寄付、募金だけで資金捻出を果たして実現できるのか、と非常に懸念せざるを得なかった。

『勝ち組異聞』出版

冷静に歴史を見直し、よりバランスの取れた移民史を残すため

勝ち組も負け組もコロナという一枚のコインの裏表

- 本紙勝ち負け抗争の連載を集め、書下ろしの解説を加えた。
- 1 勝ち負け抗争の流れ
 - 2 大宅壮一「明治が見たければブラジルへ!」の意味
 - 3 日本移民と過酷地ナショナリズム
 - 4 身内から見た副理事長・吉川順治
 - 5 二人の父を銃弾で失った森和弘
 - 6 襲撃者の一人、日高徳一が語るあの日
 - 7 正史から抹殺されたジャーナリスト、岸本邦一
 - 8 2000年に開かれた日系人の「パンドラの箱」
 - 9 子孫にとつての勝ち負け抗争

『勝ち組異聞』無明舎出版 深沢正雪著 R\$100

《ア》中南米で日系社会が築いてきた評価やその存在感を、今後の世に引き継いでいくための施策

中南米日系社会との連携に関する有識者懇談会 報告書

どうなる!? 日本との絆

コロナ必読の重要な方針

《イ》中南米各地の日系団体の持続的発展を引き続き支援することが重要である。例えば、我が国の地方公共団体が、日系団体の若手リーダー育成事業への支援や周年事業への参加等を通じて、中南米の県人会その他の日系諸団

体の活性化と発展を図ることは引き続き中核的な取組の一つであるといえる。中小企業の進出支援、中

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ハ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《ニ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《ホ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等



2015年の海外日系人大会の歓迎レセプションで、世界から集まった日系人を前に挨拶する岸田文雄外務大臣(当時)

《ヘ》中南米日系社会の活性化と発展を図ることは引き続き中核的な取組の一つであるといえる。中小企業の進出支援、中

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ハ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《ニ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《ホ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ヘ》中南米各地の日系団体の持続的発展を引き続き支援することが重要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《チ》たいへんな努力を経て中南米各地で評価を勝ち得るに至った世代の足跡を散逸させず、次

《リ》新しい世代の日本や日系ネットワークへの関心を育むための施策

《レ》日本への留学機会、研修や招へい事業の拡充、SNSを含めた母国語による発信の拡充等

《ロ》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

《ト》海外県人会と地方公共団体との連携を高めること、海外日系人協会の役割を見直し、強化していくことも必要である。

